

令和3年度

# 園だより

文京区立根津幼稚園



## 新しい夏のはじまり

園長 小岩井 聰

7月になりました。1学期もあと二十日ほどになりました。各学級では、七夕の飾りが風にそよぎ、笹の葉に飾られるのを待っています。毎日、暑さが厳しくなっていく中で、水遊びを楽しむ子どもたちの姿も本当に嬉しそうです。

いつもの夏の保育の姿のようですが、今年は新しい夏の形を模索することになると思います。昨年度は、コロナ禍ですべてが中止となりました。今も、緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだ、まん延防止措置が行われている状況にあります。そのような中、水遊び・プール遊びについては、文京区としては十分な安全対策を講じた上で実施することという通知があり、本園でも今月よりプール遊びを実施することといたしました。(3歳児につきましては園庭でのビニールプールでの活動となります。)

幼児ですので、プール遊びの際、間隔を開けて行うということは難しいところですが、以下のような点に留意して実施をしてまいります。

- ・プールは例年4・5歳児合同で実施していましたが、時間を分けて学級毎に行う。
- ・活動によっては、プールサイドで待つ幼児と実際にプールに入る幼児とに分けて行うことで密集を避ける。
- ・一つの活動に充てる時間を10分以内とする。密集する時間を短くする。
- ・3歳児に関しては、ビニールプールの数を増やし、一つのプールに入る人数を3~4名程度にすることで密集を避ける。

そのほかにも、細かいことでも気付いたその時々に対応の変更をし、子どもたちが安全にプール遊びを行えるように考えていきます。

そして、20日に終業式を迎えると、夏休みがやってきます。夏休みというと、子どもも大人もウキウキしてきますが、今年は社会の状況を鑑みながら、安全に楽しく過ごす方法を選択しなければなりませんね。でも、園長として一つだけ言えることがあります。それは去年からのこの1年半ほどのコロナ禍で、いろいろな制約やできないことがあった中でも、子どもたちの目の輝きは今までと変わらないということです。

今年の夏、保護者の皆様の思いとして、たくさん楽しい経験をさせてやりたいという気持ちはあるでしょう。でも、無理はしないでください。お家の中で一緒に遊ぶことで子どもたちは楽しく過ごせます。お風呂で水遊びをしたり、ジュースを凍らせてアイスづくりをしたりするだけでも嬉しいのです。この夏、新しい夏休みの過ごし方を親子で見付けてください。子どもたちは、その瞳の輝きを失うことはありません。どうぞ親子で相談して、アイデアいっぱいの素敵な夏休みをお過ごしください。

最後になりましたが、保護者、地域の皆様方には、この1学期、本園の教育活動をお支えいただきありがとうございます。皆様には厚くお礼申し上げます。

2学期には、多くの皆様を本園にお迎えし、お会いできることを願っております。



ほし組さん、日本舞踊初体験！